

令和5年度 第1回 函南町立図書館協議会 議事録

- 1 日 時 令和5年6月15日(木) 午後4時00分～午後5時20分
- 2 会 場 かなみ知恵の和館 2階 研修室
- 3 出席者 会長 石田 和久 学識経験者
副会長 稲葉 優子 家庭教育活動者
委員 土屋 貴俊 学校教育関係者
委員 富永 和彦 社会教育関係者
委員 佐藤 泰博 社会教育関係者
委員 杉山 恵子 学識経験者
委員 山崎 海淳 学校教育関係者
事務局 飯島 美貴 生涯学習課課長
渡邊美奈子 函南町立図書館館長(生涯学習課課長補佐)
牧野 満枝 生涯学習課(図書館)主事

4 公開・非公開の別 公 開

5 傍聴人の数 無 し

6 内 容

- (1) 開会
- (2) あいさつ 久保田教育長
- (3) 委嘱状交付 久保田教育長
- (4) 函南町立図書館運営の基本方針及び図書館協議会の役割について 館長
- (5) 報告事項
 - ① 令和4年度事業報告 下記について会議資料により報告 事務局
 - ・令和4年度図書館利用状況について
 - ・令和4年度末蔵書数について
 - ・令和4年度実施事業について

各委員から出されたご意見

- ・平成4年度図書館利用状況について

会長 令和4年度事業報告を受けまして、コロナ感染対策による利用制限もあり、一昨年より利用が増えたとはいえ、まだコロナ前の利用状況には戻っていない。このような中でもボランティア活動や児童図書
の活用推進に尽力し、各方面で表彰されているのは日頃の図書館利用を高める活動がしっかりされ
ていることの証であると思う。

また、日本図書館協会が発行する「こどもの図書館」にその取り組みの様子が「図書館がつなぐ地
域の子どもの読書」として取り上げられており、これは5年に一度しか発行されていないことから、それ
に取り上げられるということは、たいへんなお努力をされているのがわかる。ボランティアの皆さんの表彰
と併せて喜ばしいことである。

- ・平成4年度実施事業について

委員 高等学校との連携というところですが、函南町は図書館と高校生(田方農高等)が一緒になって活動
をするということを行っている。これは、高校生が地域で活動するいいきっかけになっていると思う。
また、コミュニティスクールという観点からも図書館での活動と併せてJAの販売や緑祭などの地域活動
にもつながっており、高校生を交えた図書館の取り組みは非常にいいことだと思う。

委員 少しずつであっても利用者が増えているのは日常化されているというわけだから、これからの積み重ねも大切である。職員の皆さんも一丸となって頑張っておられるようですから、協力できる面はさせていただき、いい流れを作っていってほしいと思う。

委員 利用者を増やしていくには、きっかけ作りが大切ではないか。本を借りるきっかけ作りに少し工夫した方がいい。そこはやはり課題がある。何か策を打たなければ進展していかない。なかなか進展しないというのはどの団体もあると思うので、そこは少し工夫していく必要がある。

(6) 協議事項

① 下記の協議事項について会議資料により説明 事務局

- ・ 令和5年度事業計画について
- ・ 第四次函南町子どもの読書活動推進計画について
- ・ かなみ知恵の和館ロゴマークの選考について
- ・ その他図書館事業全般について

各委員から出されたご意見

・令和5年度事業計画について

委員 夏休みわくわくまつりのSPACの上演については、私も劇団に関わってきた経験があり、子どもたちといっしょに舞台を作り上げたりしましたので、たいへん興味深く、ぜひ拝見したいと思う。また、猫踊りは、過去に丹那小学校で舞台上演があったので、楽しみにしている人も多いのではないかと思う。

委員 函南町に高校があるということはすばらしいことで、地元の高校と連携した活動を図書館が実施しているのはたいへん有意義なことであると思う。

・第四次函南町子どもの読書活動推進計画について

委員 園児の保護者宛アンケートですが、設問の表現で、お子さんが「読む」というのを皆さんが「読む」と捉えるか「見る」と捉えるか。子どもたちは読めないのが前提なので、そのところが難しいと思いますので、設問の意味が伝わるように「見る」などの補足があるといいと思う。もう一つ、電子書籍のところですが、「どのくらい読みますか」では、捉え方がわかりにくいと思う。その前に主語がないと誰のことなのかわからないため、お母さんや子どもが見るとか、お母さんと一緒に読む(見る)などの設問にした方が、答えやすくなるのかと感じた。また、「図書コーナー」というのはどのような状態を捉えたらよいか。園では特に図書コーナーは設置しておらず本棚などもないため、各園、各クラスにある絵本コーナーというように理解してよいか。また、「除籍」とはどういう意味か。あまり使っていない言葉なので、表現を変えたり、注釈を付けたりして伝わりやすくする工夫が必要だと思う。

事務局 「読む」という設問を幼児と保護者目線に合わせ「見る」などを追加するなど修正したいと思います。「除籍」については、処分することなので注意書きを付け加えます。

委員 前回のアンケートは抽出で、学校が各クラスごと回収してもらったため回収率が良かったですが、今回は保護者が電子申請を使って提出するため、読書に興味のない家庭では回答してくれないのではないかと心配である。

事務局 電子申請ではやっていない方を追跡することはできないため、あまりにも回収率が悪い場合は、締切日を過ぎてたら文書で再度、保護者へ提出のお知らせをしていく計画です。今回は、全学年を対象としておりますので、回収率が低くても分母を広げてある分、アンケートの回答者数は増えてくれると考えています。

・かなみ知恵の和館ロゴマークの選考について

事務局 ロゴマークは、知恵の和館をもっとも上手く表現し、長く使えてしかも使いやすいものという観点から選考した。採点結果で点数が高かった作品を3点に絞り入賞候補として再確認をし、その中でも一番高い点数を獲得した作品を入賞とすることに決定した。

(7) 閉会